

一般社団法人 日本応用数理学会

2019（平成 31）年度定時社員総会

日時：2019（令和元）年 6 月 28 日（金）15:00 ～ 16:30

会場：東京大学 本郷キャンパス 工学部 6 号館セミナー室 A/D

議事：

- 第 1 号議案
2018（平成 30）年度事業報告の件
- 第 2 号議案
2018（平成 30）年度決算の件
2018（平成 30）年度監査報告
- 第 3 号議案 役員選任の件
（報告事項：選挙結果，任期満了）
理事候補者
石村直之，岡澤健介，岡本久，神山雅子，櫻井鉄也，関川浩，
土屋卓也，直野健，中口悦史，降旗大介，丸野健一
監事候補者
内山成憲
- 第 4 号議案
2019（平成 31）年度事業計画の件
- 第 5 号議案
2019（平成 31）年度予算の件

終了後：

フェロー任命式

2018 年度業績賞報告

2018 年度年会若手優秀講演賞表彰式

2019 年研究部会連合発表会優秀講演賞表彰式

懇親会

一般社団法人日本応用数理学会 2018 (平成30) 年度事業報告

本学会は2018 (平成30) 年度 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで) 下記のとおり事業を行った。

1. 会誌「応用数理」の刊行
Vol. 28 No. 2 (6月), No. 3 (9月), No. 4 (12月)
Vol. 29 No. 1 (3月) の4号を発刊した。
Vol. 28 (No.1- No.4) 総頁数, 192頁[192].
2. JSIAM Online Magazine の編集・公開
3. 「日本応用数理学会論文誌」の刊行
Vol. 28 No. 2 (6月), No. 3 (9月), No. 4 (12月)
Vol. 29 No. 1 (3月) の4号を電子版としてJ-STAGEで公開した。
Vol. 28 (No.1- No.4) 総頁数, 241頁[353].
4. Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics の編集 (年3回発刊)
5. JSIAM Letters (電子英文速報誌) の刊行
Vol. 10 (20篇) をJ-STAGEで公開。
6. 出版
シリーズ応用数理 第6巻「数値線形代数とHPC」の刊行
7. 年会の開催
平成30年9月3日～5日, 名古屋大学 東山キャンパスにて第28回年会を開催し, 515名[522]の参加を得て盛会裡に終了した。(総合講演2件[2], オーガナイズドセッションおよび一般講演 260件[219], 計262件[221], ポスターセッション28件[40])
8. 研究部会の育成促進 (次頁の研究部会一覧を参照)
今年度は20研究部会の活動推進が行われた。研究部会連合発表会が3月4日～5日, 筑波大で開催され309名[280]の参加を得て盛況であった。
9. 各種委員会活動の推進
国際活動委員会, ネットワーク委員会等の諸活動が精力的に進められた。
10. 海外の応用数理学会との交流
ICIAM2023 の開催に向けた準備活動を進めている。
International Council for Industrial and Applied Mathematics (ICIAM) のメンバー学会。
オーストラリア数学会 (AustMS) S I A M とは相互協定を締結している。
11. 他学会等との交流
日本数学会, 統計関連学会連合とは懇談会を開催し, マスタープラン提案等で連携している。
日本数学会とは年会の総合講演者を相互招待し, 社会連携協議会へ委員を派遣している。
日本シミュレーション学会, 日本計算工学会とは密接な情報交換を行った。
横断型基幹科学技術研究団体連合, 学術会議計算力学小委員会, 日本計算力学連合 (JACM), 理数系教育問題連絡会, 男女共同参画協会連絡会のメンバー学会。
12. 会員・賛助会員の現状
会員数は1578名[1584]になった。(平成31年3月末現在)
(入会61名 (正47, 学14), 退会84名 (正58, 学26), 種別変更 (学→正14名)
名誉会員6名を推挙した。
賛助会員は 24 社[22] 47口[44]となった。
13. 表彰 (フェロー, 業績賞, 論文賞, ベストオーサー賞, 若手優秀講演賞, 研究部会連合発表会優秀講演賞)
第12期フェローとして5名を決定した。任命式は総会で行われる。

業績賞理論分野0件[0], 応用分野0件[1]で該当なしとなった.

論文賞6編(和文3, JJIAM1, JSIAM Letters2)[7], ベストオーサー賞2編[2]の論文に対し, 年会の席上で表彰を行った. 年会で若手優秀講演賞4名[4], 最優秀ポスター賞1件[1], 優秀ポスター賞4件[3]を選考した. 若手優秀講演賞は総会の席上で表彰する. 研究部会連合発表会で優秀講演賞3名[3]を選考した. 総会の席上で表彰する.

1.4. 若手層・女性研究者との連携強化

年会において若手・女性研究者ランチミーティング, 研究部会連合発表会において女性研究者ランチミーティングを開催した.

男女共同参画学協会連絡会女子中高生理系選択支援ワーキンググループによる「女子中高生夏の学校」でポスター展示を行った.

1.5. 産業界・社会との交流促進

応用数理ものづくり研究会技術セミナー(第五期6回講演)を開催し20社[21]の参加を得た.

1.6. 協賛等

外部学協会等と41件[48]の協力関係を結んだ.

1.7. 数理科学振興の政策課題の検討

1.8. その他

稲盛財団からの寄附金により, 国際的に活動する女性研究者を支援するために, 稲盛財団基金積立金を設立した.

備考:[]は, 2017(平成29)年度実績

日本応用数理学会 研究部会一覧

「ウェーブレット」研究部会

「応用カオス」研究部会

「応用可積分系」研究部会

「折紙工学」研究部会

「科学技術計算と数値解析」研究部会

「機械学習」研究部会

「行列・固有値問題の解法とその応用」研究部会

「計算の品質」研究部会

「産業における応用数理」研究部会

「数理医学」研究部会

「数理政治学」研究部会

「数理設計」研究部会

「数理的技法による情報セキュリティ」研究部会

「数理ファイナンス」研究部会

「数論アルゴリズムとその応用」研究部会

「CAEモデリングとデータ活用」研究部会

「離散システム」研究部会

「連続体力学の数理」研究部会

「若手の会」研究部会

「環瀬戸内応用数理」研究部会(地域研究部会)

以上

2018年度決算報告

2018年4月1日～2019年3月31日

I 収入の部

(単位:円)

科目	2018予算	2018決算	2017決算(参考)	備考
1. 会費・入会金収入	18,840,000	18,530,750	18,622,250	
正会員会費	16,000,000	15,595,250	15,970,750	
学生会員会費	500,000	506,000	412,500	
入会金	40,000	67,000	39,000	
賛助会費	2,300,000	2,362,500	2,200,000	
2. 事業収入	4,846,000	12,411,253	5,425,701	
応用数理編集料	216,000	216,000	216,000	
論文誌掲載料	680,000	480,000	680,000	*1
JSIAM-Letters収入	0	0	0	
年会収入	2,500,000	3,114,000	2,938,000	
セミナー収入	700,000	630,000	715,746	
研究部会収入	600,000	734,000	596,000	
寄付金収入	0	6,965,333	147,299	*2
雑収入	150,000	271,920	132,656	
3. 雑収入	2,000	2,079	1,815	
受取利息	2,000	2,079	1,815	
当期収入合計(A)	23,688,000	30,944,082	24,049,766	
前期繰越金	10,940,927	10,940,927	8,447,367	
収入合計(B)	34,628,927	41,885,009	32,497,133	

*1 28巻2号～29巻1号(12件)

*2 別表参照

2018年度決算報告つづき

2018年4月1日～2019年3月31日

Ⅱ 支出の部

(単位:円)

科目	2018予算	2018決算	2017決算(参考)	備考
I. 事業費支出	4,574,000	3,630,467	3,477,192	
応用数理刊行事業費	282,000	222,400	215,400	
印刷製本費(委託費)	250,000	194,400	194,400	
会議費	30,000	28,000	21,000	
雑費	2,000	0	0	
論文誌刊行事業費	422,000	335,959	379,159	
委託費	400,000	335,959	379,159	
会議費	20,000	0	0	
雑費	2,000	0	0	
JSIAM Letters刊行事業費	110,000	80,760	73,975	
会議費	60,000	30,000	25,375	
雑費(委託費)	50,000	50,760	48,600	
年会事業費	2,500,000	1,947,030	2,207,300	
印刷製本費(委託費)		292,549	67,889	
通信運搬費		6,382	5,272	
会議費		656,856	1,081,256	
その他人件費		301,000	567,000	
消耗品費		57,219	18,360	
会場費		270,470	0	
雑費		362,554	467,523	
セミナー事業費	460,000	430,178	463,433	
その他人件費		0	0	
会議費		40,000	60,000	
旅費交通費		116,560	121,687	
会場費		88,200	98,000	
講師謝礼金		175,918	183,746	
雑費		9,500	0	
研究部会事業費	800,000	614,140	137,925	
その他人件費		48,000	36,000	
会議費		100,981	34,279	
諸謝金		30,000	20,000	
印刷製本費		0	0	
会場費		423,315	15,261	
通信運搬費		7,156	4,755	
雑費		4,688	27,630	
Ⅱ. 管理費支出	18,606,200	18,174,451	18,079,014	
給料手当	3,400,000	3,349,000	3,354,500	
応用数理購入費	5,875,200	5,875,200	5,875,200	
JJIAM購入費	310,000	288,000	260,749	
活動促進費	150,000	94,686	166,048	男女共同参画等
関連団体等会費	150,000	136,413	137,742	
保守費	500,000	460,345	418,236	会員システム利用料等
事務委託費	4,500,000	4,425,323	4,451,867	
委託費	3,000,000	2,973,349	2,974,879	
印刷製本費	500,000	496,130	516,930	
通信運搬費	1,000,000	955,844	960,058	
会議費	200,000	166,880	196,714	
事務局運営費	3,321,000	3,097,304	3,029,958	
賃借料	1,791,000	1,774,548	1,766,448	
福利厚生費	40,000	11,079	8,376	
旅費交通費	470,000	493,480	479,230	
通信運搬費	270,000	219,646	243,166	
什器/OA機器費	200,000	139,793	128,606	
コピー機リース料金	200,000	172,368	185,724	
消耗品費	200,000	111,812	111,904	
雑費	150,000	174,578	106,504	
法人関連経費	200,000	281,300	188,000	
当期支出合計(C)	23,180,200	21,804,918	21,556,206	
当期収支差額(A-C)	507,800	9,139,164	2,493,560	
次期繰越金(B-C)	11,448,727	20,080,091	10,940,927	

稲盛財団基金

入金日	内 容	収入	支出	残高
2019/1/10	入金	3,000,000		
2019/2/18	預金利息	1		3,000,001

国際交流事業積立金

入金日	内 容	収入	支出	残高
	前年度から繰り越し	1,460,108		
2018/8/20	預金利息	6		
2018/12/17	預金利息	4		
2019/2/18	預金利息	2		
2019/3/13	SIAM PP'18から寄付	6,965,333		
2019/5/14	2018年度収支差額から	1,000,000		9,425,453

貸借対照表

1 頁

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

平成31年 3月31日現在

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
現 金 (101)	17,861	4,943,342	4,943,653	17,550	0.0
通常みずほ銀行根津 (121)	11,619,096	32,760,337	30,305,429	14,074,004	27.6
会費みずほ銀行麹町 (123)	1,845,386	4,294,780	4,979,280	1,160,886	2.3
三菱東京UFJ銀行 (124)	227,190	10,454	0	237,644	0.5
三井住友銀行 (125)	178,931	847	0	179,778	0.4
ゆうちょ銀行 (126)	6,775,135	11,654,500	13,121,728	5,307,907	10.4
【現金及び預金】	20,663,599	53,664,260	53,350,090	20,977,769	41.2
未収金 論文誌別刷 (166)	160,000	480,000	360,000	280,000	0.5
未 収 金 (167)	179,000	221,000	179,000	221,000	0.4
立 替 金 (183)	270,000	1,000	1,000	270,000	0.5
【流動資産】	21,272,599	54,366,260	53,890,090	21,748,769	42.7
基本財産 三菱東京 (375)	10,009,348	847	10,195	10,000,000	19.6
基本財産 三井住友 (376)	10,000,000	0	0	10,000,000	19.6
〔基本財産〕	20,009,348	847	10,195	20,000,000	39.3
敷 金 (264)	748,000	0	0	748,000	1.5
国際交流事業積立金 (269)	1,460,108	6,965,345	0	8,425,453	16.5
〔その他固定資産〕	2,208,108	6,965,345	0	9,173,453	18.0
【固定資産】	22,217,456	6,966,192	10,195	29,173,453	57.3
【資産合計】	43,490,055	61,332,452	53,900,285	50,922,222	100.0
未 払 金 (306)	5,634,762	5,634,762	4,134,265	4,134,265	8.1
前 受 会 費 (309)	5,844,500	5,844,500	5,600,000	5,600,000	11.0
前 受 金 (308)	0	0	40,000	40,000	0.1
預 り 金 (311)	0	20,918	20,918	0	0.0
仮 受 金 (310)	2,000	2,000	0	0	0.0
【流動負債】	11,481,262	11,502,180	9,795,183	9,774,265	19.2
【負債合計】	11,481,262	11,502,180	9,795,183	9,774,265	19.2
その他一般正味財産	32,008,793	0	9,139,164	41,147,957	80.8
〔一般正味財産〕	32,008,793		9,139,164	41,147,957	80.8
(うち基本財産への充当額)	20,009,348	9,348		20,000,000	39.3
【正味財産合計】	32,008,793		9,139,164	41,147,957	80.8
【負債・正味財産合計】	43,490,055	11,502,180	18,934,347	50,922,222	100.0

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

1 応用数理刊行事業
 JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会
 JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成30年 4月 1日
 至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		216,000	216,000	100.0
応用数理編集料 (441)	0	0	216,000	216,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		216,000	216,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	222,400		222,400	100.0
会 議 費 (522)	0	28,000	0	28,000	12.6
印 刷 製 本 費 (534)	0	34,560	0	34,560	15.5
委 託 費 (544)	0	159,840	0	159,840	71.9
【 経 常 費 用 】	0	222,400		222,400	100.0
【調整前当期経常増減額】	0	6,400		-6,400	
【当期経常増減額】	0	6,400		-6,400	
【税前当期一般正財増減】	0	6,400		-6,400	
【当期一般正味財産増減】	0	6,400		-6,400	
一般正味財産期首残 (681)	-1,447,596	0	0	-1,447,596	
【一般正味財産期末残高】	-1,447,596	6,400		-1,453,996	
【正味財産期末残高】	-1,447,596	6,400		-1,453,996	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

2 論文誌刊行事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

自 平成30年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		480,000	480,000	100.0
論 文 誌 別 刷 代 (442)	0	0	480,000	480,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		480,000	480,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	335,959		335,959	100.0
委 託 費 (544)	0	335,959	0	335,959	100.0
【 経 常 費 用 】	0	335,959		335,959	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		144,041	144,041	
【当期経常増減額】	0		144,041	144,041	
【税前当期一般正財増減】	0		144,041	144,041	
【当期一般正味財産増減】	0		144,041	144,041	
一般正味財産期首残 (681)	-516,814	0	0	-516,814	
【一般正味財産期末残高】	-516,814		144,041	-372,773	
【正味財産期末残高】	-516,814		144,041	-372,773	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

3 JSIAM Letters刊行事業
 JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会
 JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成30年 4月 1日
 至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 費 〕	0	80,760		80,760	100.0
会 議 費 (522)	0	30,000	0	30,000	37.1
委 託 費 (544)	0	50,760	0	50,760	62.9
【 経 常 費 用 】	0	80,760		80,760	100.0
【調整前当期経常増減額】	0	80,760		-80,760	
【当期経常増減額】	0	80,760		-80,760	
【税前当期一般正財増減】	0	80,760		-80,760	
【当期一般正味財産増減】	0	80,760		-80,760	
一般正味財産期首残 (681)	-601,175	0	0	-601,175	
【一般正味財産期末残高】	-601,175	80,760		-681,935	
【正味財産期末残高】	-601,175	80,760		-681,935	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

合10 刊行事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数学会

自 平成30年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		696,000	696,000	100.0
応 用 数 理 編 集 料 (441)	0	0	216,000	216,000	31.0
論 文 誌 別 刷 代 (442)	0	0	480,000	480,000	69.0
【 経 常 収 益 】	0		696,000	696,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	639,119		639,119	100.0
会 議 費 (522)	0	58,000	0	58,000	9.1
印 刷 製 本 費 (534)	0	34,560	0	34,560	5.4
委 託 費 (544)	0	546,559	0	546,559	85.5
【 経 常 費 用 】	0	639,119		639,119	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		56,881	56,881	
【当期経常増減額】	0		56,881	56,881	
【税前当期一般正財増減】	0		56,881	56,881	
【当期一般正味財産増減】	0		56,881	56,881	
一般正味財産期首残 (681)	-2,565,585	0	0	-2,565,585	
【一般正味財産期末残高】	-2,565,585		56,881	-2,508,704	
【正味財産期末残高】	-2,565,585		56,881	-2,508,704	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

4 年会事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数学会

自 平成30年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		3,114,000	3,114,000	100.0
年 会 収 益 (444)	0	0	3,114,000	3,114,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		3,114,000	3,114,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	1,947,030		1,947,030	100.0
そ の 他 人 件 費 (517)	0	301,000	0	301,000	15.5
会 議 費 (522)	0	656,856	0	656,856	33.7
通 信 運 搬 費 (524)	0	6,382	0	6,382	0.3
消 耗 品 費 (532)	0	57,219	0	57,219	2.9
印 刷 製 本 費 (534)	0	292,549	0	292,549	15.0
会 場 費 (537)	0	270,470	0	270,470	13.9
雑 費 (545)	0	362,554	0	362,554	18.6
【 経 常 費 用 】	0	1,947,030		1,947,030	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		1,166,970	1,166,970	
【当期経常増減額】	0		1,166,970	1,166,970	
【税前当期一般正財増減】	0		1,166,970	1,166,970	
【当期一般正味財産増減】	0		1,166,970	1,166,970	
一般正味財産期首残 (681)	2,329,622	0	0	2,329,622	
【一般正味財産期末残高】	2,329,622		1,166,970	3,496,592	
【正味財産期末残高】	2,329,622		1,166,970	3,496,592	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

5 セミナー事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

自 平成30年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		630,000	630,000	100.0
セ ミ ナ ー 収 益 (445)	0	0	630,000	630,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		630,000	630,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	430,178		430,178	100.0
会 議 費 (522)	0	40,000	0	40,000	9.3
旅 費 交 通 費 (523)	0	116,560	0	116,560	27.1
会 場 費 (537)	0	88,200	0	88,200	20.5
諸 謝 金 (539)	0	175,918	0	175,918	40.9
雑 費 (545)	0	9,500	0	9,500	2.2
【 経 常 費 用 】	0	430,178		430,178	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		199,822	199,822	
【当期経常増減額】	0		199,822	199,822	
【税前当期一般正財増減】	0		199,822	199,822	
【当期一般正味財産増減】	0		199,822	199,822	
一般正味財産期首残 (681)	1,699,276	0	0	1,699,276	
【一般正味財産期末残高】	1,699,276		199,822	1,899,098	
【正味財産期末残高】	1,699,276		199,822	1,899,098	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

6 研究部会事業
 JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会
 JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成30年 4月 1日
 至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		734,000	734,000	100.0
研 究 部 会 収 益 (446)	0	2,000	736,000	734,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		734,000	734,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	614,140		614,140	100.0
そ の 他 人 件 費 (517)	0	48,000	0	48,000	7.8
会 議 費 (522)	0	100,981	0	100,981	16.4
通 信 運 搬 費 (524)	0	7,156	0	7,156	1.2
会 場 費 (537)	0	423,315	0	423,315	68.9
諸 謝 金 (539)	0	30,000	0	30,000	4.9
維 持 費 (545)	0	4,688	0	4,688	0.8
【 経 常 費 用 】	0	614,140		614,140	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		119,860	119,860	
【当期経常増減額】	0		119,860	119,860	
【税前当期一般正財増減】	0		119,860	119,860	
【当期一般正味財産増減】	0		119,860	119,860	
一般正味財産期首残 (681)	1,506,318	0	0	1,506,318	
【一般正味財産期末残高】	1,506,318		119,860	1,626,178	
【正味財産期末残高】	1,506,318		119,860	1,626,178	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

9 管理費

JSIAM 一般社団法人日本応用数学会

自 平成30年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成31年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔受取入金〕	0		67,000	67,000	0.3
受 取 入 会 金 (421)	0	0	67,000	67,000	0.3
〔受取会費〕	0		18,463,750	18,463,750	71.6
正会員受取会費 (431)	0	6,051,000	21,646,250	15,595,250	60.5
学生会員受取会費 (432)	0	0	506,000	506,000	2.0
賛助会員受取会費 (433)	0	0	2,362,500	2,362,500	9.2
〔事業収益〕	0		7,237,253	7,237,253	28.1
雑 収 益 (448)	0	0	7,237,253	7,237,253	28.1
〔雑収益〕	0		2,079	2,079	0.0
受 取 利 息 (481)	0	0	2,079	2,079	0.0
【経常収益】	0		25,770,082	25,770,082	100.0
〔管理費〕	0	18,174,451		18,174,451	100.0
給 料 手 当 (552)	0	3,349,000	0	3,349,000	18.4
応用数理解入費 (561)	0	5,875,200	0	5,875,200	32.3
J J I A M 購 入 費 (562)	0	288,000	0	288,000	1.6
会 議 費 (563)	0	166,880	0	166,880	0.9
活 動 促 進 費 (575)	0	94,686	0	94,686	0.5
関連団体等会費 (578)	0	136,413	0	136,413	0.8
保 守 費 (580)	0	460,345	0	460,345	2.5
法人化関連経費 (581)	0	281,300	0	281,300	1.5
委 託 費 (583)	0	2,973,349	0	2,973,349	16.4
印 刷 費 (576)	0	496,130	0	496,130	2.7
事務委託通信運搬費 (577)	0	955,844	0	955,844	5.3
賃 借 料 (579)	0	1,774,548	0	1,774,548	9.8
福 利 厚 生 費 (556)	0	11,079	0	11,079	0.1
旅 費 交 通 費 (564)	0	493,480	0	493,480	2.7
通 信 運 搬 費 (565)	0	219,646	0	219,646	1.2
什器・OA機器費 (573)	0	139,793	0	139,793	0.8
コピー機リース料金 (584)	0	172,368	0	172,368	0.9
消 耗 品 費 (574)	0	111,812	0	111,812	0.6
事 務 局 雑 費 (590)	0	174,578	0	174,578	1.0
【経常費用】	0	18,174,451		18,174,451	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		7,595,631	7,595,631	
【当期経常増減額】	0		7,595,631	7,595,631	
【税前当期一般正財増減】	0		7,595,631	7,595,631	
【当期一般正味財産増減】	0		7,595,631	7,595,631	
一般正味財産期首残 (681)	29,039,162	0	0	29,039,162	
【一般正味財産期末残高】	29,039,162		7,595,631	36,634,793	
【正味財産期末残高】	29,039,162		7,595,631	36,634,793	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

合9999 会計合計

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

勘定科目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔受取入金〕	0		67,000	67,000	0.2
受 取 入 会 金 (421)	0	0	67,000	67,000	0.2
〔受取会費〕	0		18,463,750	18,463,750	59.7
正会員受取会費 (431)	0	6,051,000	21,646,250	15,595,250	50.4
学生会員受取会費 (432)	0	0	506,000	506,000	1.6
賛助会員受取会費 (433)	0	0	2,362,500	2,362,500	7.6
〔事業収益〕	0		12,411,253	12,411,253	40.1
応用数理編集料 (441)	0	0	216,000	216,000	0.7
論文誌別刷代 (442)	0	0	480,000	480,000	1.6
年 会 収 益 (444)	0	0	3,114,000	3,114,000	10.1
セミナー収益 (445)	0	0	630,000	630,000	2.0
研究部会収益 (446)	0	2,000	736,000	734,000	2.4
雑 収 益 (448)	0	0	7,237,253	7,237,253	23.4
〔雑収益〕	0		2,079	2,079	0.0
受 取 利 息 (481)	0	0	2,079	2,079	0.0
【経常収益】	0		30,944,082	30,944,082	100.0
〔事業費〕	0	3,630,467		3,630,467	16.6
その他人件費 (517)	0	349,000	0	349,000	1.6
会 議 費 (522)	0	855,837	0	855,837	3.9
旅 費 交 通 費 (523)	0	116,560	0	116,560	0.5
通 信 運 搬 費 (524)	0	13,538	0	13,538	0.1
消 耗 品 費 (532)	0	57,219	0	57,219	0.3
印 刷 製 本 費 (534)	0	327,109	0	327,109	1.5
会 場 費 (537)	0	781,985	0	781,985	3.6
諸 謝 金 (539)	0	205,918	0	205,918	0.9
委 託 費 (544)	0	546,559	0	546,559	2.5
雑 費 (545)	0	376,742	0	376,742	1.7
〔管理費〕	0	18,174,451		18,174,451	83.4
給 料 手 当 (552)	0	3,349,000	0	3,349,000	15.4
応用数理購入費 (561)	0	5,875,200	0	5,875,200	26.9
J J I A M 購 入 費 (562)	0	288,000	0	288,000	1.3
会 議 費 (563)	0	166,880	0	166,880	0.8
活 動 促 進 費 (575)	0	94,686	0	94,686	0.4
関連団体等会費 (578)	0	136,413	0	136,413	0.6
保 守 費 (580)	0	460,345	0	460,345	2.1
法人化関連経費 (581)	0	281,300	0	281,300	1.3
委 託 費 (583)	0	2,973,349	0	2,973,349	13.6
印 刷 費 (576)	0	496,130	0	496,130	2.3
事務委託通信運搬費 (577)	0	955,844	0	955,844	4.4
賃 借 料 (579)	0	1,774,548	0	1,774,548	8.1
福 利 厚 生 費 (556)	0	11,079	0	11,079	0.1
旅 費 交 通 費 (564)	0	493,480	0	493,480	2.3
通 信 運 搬 費 (565)	0	219,646	0	219,646	1.0
什器・OA機器費 (573)	0	139,793	0	139,793	0.6
コピー機リース料金 (584)	0	172,368	0	172,368	0.8
消 耗 品 費 (574)	0	111,812	0	111,812	0.5
事 務 局 雑 費 (590)	0	174,578	0	174,578	0.8
【経常費用】	0	21,804,918		21,804,918	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		9,139,164	9,139,164	
【当期経常増減額】	0		9,139,164	9,139,164	
【税前当期一般正財増減】	0		9,139,164	9,139,164	
【当期一般正味財産増減】	0		9,139,164	9,139,164	
一般正味財産期首残 (681)	32,008,793	0	0	32,008,793	
【一般正味財産期末残高】	32,008,793		9,139,164	41,147,957	
【正味財産期末残高】	32,008,793		9,139,164	41,147,957	

2018年度 雑収益一覧

入金日	内 容	金 額	支払元
2018/4/18	シリーズ応用数理3印税	29,160	共立出版
2018/5/21	著者抄録使用料	1,296	科学技術振興機構
2018/8/10	ストラング計算理工学印税	162,465	近代科学社
2018/8/20	著者抄録使用料	864	科学技術振興機構
2018/11/12	著作権料	1,910	出版者著作権管理機構
2018/11/20	著者抄録使用料	864	科学技術振興機構
2018/12/14	著作権料	72,497	学術著作権協会
2019/2/20	著者抄録使用料	864	科学技術振興機構
2019/3/31	仮受金を繰り入れ	2,000	
	合 計	271,920	

2018年度 寄付金収益一覧

入金日	内 容	金 額	支払元
2019/3/13	寄付金	6,965,933	SIAM PP'18
	合 計	6,965,933	

2018年度 未払い金一覧

支払日	内 容	金 額	支払先
2019/4/19	法人税	70,000	
2019/4/3	事務委託費	1,712,629	ニッセイエブロ(株)
2019/4/3	事務委託印刷費	352,274	ニッセイエブロ(株)
2019/4/3	事務委託通信運搬費	421,482	ニッセイエブロ(株)
2019/4/3	学会誌印刷製本費(PDF作成)	8,640	(株)三秀舎
2019/4/3	学会誌委託費(j-stageアップロード)	39,960	(株)三秀舎
2019/4/3	論文誌委託費(j-stageアップロード)	60,480	(株)三秀舎
2019/4/3	応用数理29-1購入費	1,468,800	岩波書店
	合 計	4,134,265	

2018年度 未収金・立替金一覧

領収日	内 容	金 額	請求先
	論文誌掲載料(7件分)	280,000	
	応用数理28-4,29-1編集料	108,000	
	研究部会連合発表会参加費	113,000	
	合 計	501,000	

一般社団法人 日本応用数理学会
代表理事 佐古 和恵様

2018(平成30)年度 税務監査報告書

2018(平成30)年度の会計につき税務監査の結果を以下の通りご報告いたします。

年 度：第7期、自2018(平成30)年4月1日至2019(平成31)年3月31日

実施日：2019(平成31)年5月20日(月)

方 法：原始資料との突合、預貯金残高の検証、帳表類の保管状況の確認など

結 果：領収書や請求書などの原始資料が月別かつ日毎に整理されています。

日々の金銭による収支は複式簿記により適切に処理されています。

預貯金残高は金融機関発行の残高証明書の金額と合致しています。

資産負債の細目及び内訳を確認しました。

意 見：

1. 簿外資産について

稲森財団基金は貸借対照表に含まれていないため簿外資産となります。この資産については「稲森財団基金積立金規則」に則って運用されます。取崩しは必ず理事会決議を経て議事録を残してください。

2. 国際交流事業積立金

現在、次期繰越金に含まれている国際交流事業積立金を特別会計とするための取崩しは進行期の第8期で行われます。こちらも「国際交流事業積立金規則」に則って必ず理事会決議を経て議事録を残してください。

2019(令和元)年5月20日(月)
税理士法人 芝田会計事務所
担当 山崎 美穂
東京都世田谷区駒沢1丁目17番11号
真成ビル
TEL03-3412-9111

監査報告書

一般社団法人日本応用数理学会
会長 佐古和恵 殿

2019年5月20日

一般社団法人日本応用数理学会

監事 齊藤 宣一
監事 梅田 裕平

私たちは、2018年4月1日から2019年3月31日までの会計年度における監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示していると認める。
- (2) 業務報告の内容は正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または定款により指摘すべき事項はないと認める。

以上

一般社団法人 日本応用数理学会 2019（平成31）年度事業計画（案）

本学会は2019（平成31）年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）下記のとおり事業を行う予定である。

1. 会誌「応用数理」の刊行（6月，9月，12月，3月）
2. JSIAM Online Magazine の編集・公開
3. 電子版「日本応用数理学会論文誌」の刊行（6月，9月，12月，3月）
4. Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics の編集
5. JSIAM Letters（電子英文速報誌）の刊行
6. 出版
 - ・シリーズ・応用数理 続刊の出版準備
7. 年会の開催
 - ・令和元年9月3日～9月5日（於：東京大学駒場キャンパス）
8. 研究部会の育成促進
 - ・研究部会連合発表会（於：中央大学後楽園キャンパス）の開催
9. 各種委員会活動の推進
10. 国際活動
 - ・International Council for Industrial and Applied Mathematics(ICIAM)への貢献および海外の応用数理関連学会との交流，協力の推進
 - ・ICIAM2023の開催に向けた準備活動
 - ・JSIAM 国際シンポジウム（仮）の開催に向けた準備活動
 - ・稲盛財団基金積立金の適切な運用による，国際的に活動する女性研究者の支援
11. 応用数理関連他学会との交流の推進
12. 会員・賛助会員の増強に向けたサービス向上とコミュニティーの拡大
13. 表彰
 - フェローの任命，業績賞，論文賞（和文論文誌，JJIAM，JSIAM Letters），学会誌ベストオーサー賞，年会若手優秀講演賞・ポスター賞，研究部会連合発表会優秀講演賞の表彰および各種日本応用数理学会賞等の立ち上げの検討
14. 若手層・女性研究者の学会参加の促進
15. 産業界・社会との交流促進と連携強化
16. 数理科学振興の政策課題の検討
17. その他
 - ・大阪大学が厚生労働省から委託された教育訓練プログラム開発事業「データサイエンス利活用教育訓練プログラムの開発」に再委託業務として協力（予定）

以上

2018年度決算と2019年度予算案

I 収入の部

(単位:円)

科目	2018予算	2018決算	2019予算案	備考
1. 会費・入会金収入	18,840,000	18,530,750	18,902,500	
正会員会費	16,000,000	15,595,250	16,000,000	
学生会員会費	500,000	506,000	500,000	
入会金	40,000	67,000	40,000	
賛助会費	2,300,000	2,362,500	2,362,500	
2. 事業収入	4,846,000	12,411,253	4,666,000	
応用数理編集料	216,000	216,000	216,000	
論文誌掲載料	680,000	480,000	600,000	
JSIAM-Letters収入	0	0	0	
年会収入	2,500,000	3,114,000	2,500,000	
セミナー収入	700,000	630,000	600,000	
研究部会収入	600,000	734,000	600,000	
寄付金収入	0	6,965,333	0	
雑収入	150,000	271,920	150,000	
3. 雑収入	2,000	2,079	1,500	
受取利息	2,000	2,079	1,500	
当期収入合計(A)	23,688,000	30,944,082	23,570,000	
前期繰越金	10,940,927	10,940,927	20,080,091	
国際交流事業積立金(簿外)へ移行			-8,425,453	*1
" 移し替え			-1,000,000	*2
収入合計(B)	34,628,927	41,885,009	34,224,638	

*1 国際交流事業積立金(簿内)より

*2 2018年度繰越金より

2018年度決算と2019年度予算案つづき

Ⅱ 支出の部

(単位:円)

科目	2018予算	2018決算	2019予算案	備考
I. 事業費支出	4,574,000	3,630,467	4,569,000	
応用数理刊行事業費	282,000	222,400	237,000	
印刷製本費(委託費)	250,000	194,400	200,000	
会議費	30,000	28,000	35,000	
雑費	2,000	0	2,000	
論文誌刊行事業費	422,000	335,959	422,000	
委託費	400,000	335,959	400,000	
会議費	20,000	0	20,000	
雑費	2,000	0	2,000	
JSIAM Letters刊行事業費	110,000	80,760	110,000	
会議費	60,000	30,000	60,000	
雑費(委託費)	50,000	50,760	50,000	
年会事業費	2,500,000	1,947,030	2,500,000	
印刷製本費(委託費)		292,549		
通信運搬費		6,382		
会議費		656,856		
其他人件費		301,000		
消耗品費		57,219		
会場費		270,470		
雑費		362,554		
セミナー事業費	460,000	430,178	500,000	
其他人件費		0		
会議費		40,000		
旅費交通費		116,560		
会場費		88,200		
講師謝礼金		175,918		
雑費		9,500		
研究部会事業費	800,000	614,140	800,000	
其他人件費		48,000		
会議費		100,981		
諸謝金		30,000		
印刷製本費		0		
会場費		423,315		
通信運搬費		7,156		
雑費		4,688		
II. 管理費支出	18,606,200	18,174,451	18,582,208	
給料手当	3,400,000	3,349,000	3,450,000	
応用数理購入費	5,875,200	5,875,200	5,875,200	
JJIAM購入費	310,000	288,000	300,000	
活動促進費	150,000	94,686	150,000	男女共同参画等
関連団体等会費	150,000	136,413	150,000	
保守費	500,000	460,345	500,000	会員システム利用料等
事務委託費	4,500,000	4,425,323	4,500,000	
委託費	3,000,000	2,973,349	3,000,000	
印刷製本費	500,000	496,130	500,000	
通信運搬費	1,000,000	955,844	1,000,000	
会議費	200,000	166,880	200,000	
事務局運営費	3,321,000	3,097,304	3,257,008	
賃借料	1,791,000	1,774,548	1,747,008	
福利厚生費	40,000	11,079	30,000	
旅費交通費	470,000	493,480	500,000	
通信運搬費	270,000	219,646	300,000	
什器/OA機器費	200,000	139,793	200,000	
コピー機リース料金	200,000	172,368	180,000	
消耗品費	200,000	111,812	150,000	
雑費	150,000	174,578	150,000	
法人関連経費	200,000	281,300	200,000	
当期支出合計(C)	23,180,200	21,804,918	23,151,208	
当期収支差額(A-C)	507,800	9,139,164	418,792	
次期繰越金(B-C)	11,448,727	20,080,091	11,073,430	

一般社団法人 日本応用数理学会

2019 年度 定時社員総会

参考資料

目次

役員の退任と留任	2
選挙結果	3
学会誌編集委員会	5
論文誌編集委員会	6
JSIAM Letters 編集委員会	7
国際活動委員会	8
表彰委員会	9
ネットワーク委員会	11
出版委員会	13
規程類の整備について	15

2019（令和元）年 6 月 28 日

一般社団法人 日本応用数理学会

一般社団法人 日本応用数理学会
退任・留任する役員の名簿

一般社団法人 日本応用数理学会では、理事・監事の任期が2年と定められております。

2019年度定時社員総会終了時に退任または辞任する理事・監事（重任予定者を含む）は以下の通りです。

理事 11 名

石村 直之	井手 貴範
片岡 一朗	神山 雅子
佐古 和恵 （会長）	鈴木 貴
張 紹良	土谷 隆 （副会長）
中口 悦史	降旗 大介
丸野 健一	

監事 1 名

齊藤 宣一

また、2018年度から2019年度にかけて留任する理事・監事は以下の通りです。

理事 9 名

今井 隆太	國府 寛司 （副会長）
櫻田 英樹	田辺 隆人
時弘 哲治	松尾 宇泰
森山 園子	山中 脩也
横張 孝志 （副会長）	

監事 1 名

梅田 裕平

以上

一般社団法人 日本応用数理学会
平成 31(2019) 年度 代表会員選挙ならびに役員候補者選挙 選挙結果

投票総数と投票の成立

平成 31 年 3 月 19 日に開票を行い、正会員数 1399 名 (平成 30 年 11 月末時点) に対し期日 (平成 31 年 3 月 18 日) までの投票総数が 406 票であり、そのすべてが有効投票の要件を満たしていることを確認しました。有効投票数が全体の 6 分の 1 以上であり、選挙規定第 13 条に基づき投票が成立することを宣言いたします。

投票結果

下記に示す投票結果にしたがい、今回の立候補者全員が信任され、代表会員 121 名が当選しました。総会では、今回の選挙結果を尊重して、この代表会員による役員選挙が行われ、役員が決定されます。

表 1 投票結果

投票の内訳	
立候補者全員を信任する	402 票
信任しない立候補者がいる	4 票
無効票	0 票
合計有効投票数	406 票
無効投票数	0 票

当選者一覧

[1] 役員候補者

会長候補者 1 名 (改選数 1)

岡本 久 (学習院大学)

副会長候補者 1 名 (改選数 1)

櫻井 鉄也 (筑波大学)

監事候補者 1 名 (改選数 1)

内山 成憲 (首都大学東京)

理事候補者 11 名 (改選数 11)

岡本 久 (学習院大学)

櫻井 鉄也 (筑波大学)

石村 直之 (中央大学)

岡澤 健介 (新日鐵住金 (株))

神山 雅子 ((公財) 鉄道総合技術研究所)

関川 浩 (東京理科大学)

土屋 卓也 (愛媛大学)

直野 健 ((株) 日立製作所)

中口 悦史 (東京医科歯科大学)

降旗 大介 (大阪大学)

丸野 健一 (早稲田大学)

[2] 代表会員 121 名

合原 一幸 (東京大学)

畔上 秀幸 (名古屋大学)

石田 祥子 (明治大学)

石渡 恵美子 (東京理科大学)

石渡 通徳 (大阪大学)

井手 貴範 (アイシン・エイ・ダブリュ (株))

伊藤 聡 (統計数理研究所 (ISM))

井上 啓 (山口東京理科大学)

今井 桂子 (中央大学)

今倉 暁 (筑波大学)

岩崎 雅史 (京都府立大学)

岩宮 敏幸 ((国研) 宇宙航空研究開発機構)

秋山 浩一郎 ((株) 東芝)

石井 恵三 ((株) くいんと)

石村 直之[†] (中央大学)

石渡 哲哉 (芝浦工業大学)

磯 祐介 (京都大学)

伊藤 聡 ((国研) 物質・材料研究機構 (NIMS))

伊藤 弘道 (東京理科大学)

井ノ口 順一 (筑波大学)

今井 隆太[†] (みずほ情報総研 (株))

今村 俊幸 ((国研) 理化学研究所)

岩田 覚 (東京大学)

上山 大信 (武蔵野大学)

内山 成憲† (首都大学東京)
 江澤 良孝 (東洋大学)
 大塚 厚二 (広島国際学院大学)
 緒方 隆盛 (日本電気 (株))
 小川 知之 (明治大学)
 奥田 洋司 (東京大学)
 奥富 秀俊 (東芝情報システム (株))
 梶原 健司 (九州大学)
 片岡 一朗 ((株) 日立製作所)
 片峯 英次 (岐阜工業高等専門学校)
 神山 雅子† ((公財) 鉄道総合技術研究所)
 儀我 美一 (東京大学)
 岸本 一男 (筑波大学名誉教授)
 國府 寛司† (京都大学)
 齊藤 宣一 (東京大学)
 櫻井 鉄也† (筑波大学)
 佐古 和恵 (日本電気 (株))
 篠原 靖志 ((一財) 電力中央研究所)
 杉原 厚吉 (明治大学)
 杉山 将 ((国研) 理化学研究所／東京大学)
 鈴木 貴 (大阪大学)
 関川 浩† (東京理科大学)
 善甫 康成 (法政大学)
 尊田 嘉之 (AGC (株))
 高島 克幸 (三菱電機 (株))
 高橋 桂子 ((国研) 海洋研究開発機構)
 高橋 俊彦 ((株) カジマアイシーティ)
 田辺 隆人† ((株) NTT データ数理システム)
 塚田 恭章 (関東学院大学)
 土屋 卓也† (愛媛大学)
 友枝 明保 (武蔵野大学)
 中尾 充宏 (早稲田大学／九州大学名誉教授)
 中島 研吾 (東京大学)
 中村 佳正 (京都大学)
 西浦 廉政 (東北大学)
 萩田 真理子 (お茶の水女子大学)
 速水 謙 (国立情報学研究所)
 福田 亜希子 (芝浦工業大学)
 降旗 大介† (大阪大学)
 松尾 和人 (神奈川大学)
 松本 純一 ((国研) 産業技術総合研究所)
 村重 淳 (茨城大学)
 室田 一雄 (首都大学東京)
 森山 園子† (日本大学)
 柳田 英二 (東京工業大学)
 山中 脩也† (明星大学)
 由良 文孝 (公立はこだて未来大学)
 吉田 真紀 ((国研) 情報通信研究機構)
 渡邊 芳英 (同志社大学)

梅田 裕平† ((株) 富士通研究所)
 大石 進一 (早稲田大学)
 岡澤 健介† (新日鐵住金 (株))
 岡本 久† (学習院大学)
 荻田 武史 (東京女子大学)
 奥田 昌宏 (キヤノン (株))
 尾崎 克久 (芝浦工業大学)
 梶原 毅 (岡山大学)
 片桐 孝洋 (名古屋大学)
 金児 純司 ((株) 富士通研究所)
 川原 仁志 (伊藤忠テクノソリューションズ (株))
 菊池 昇 ((株) 豊田中央研究所)
 桑原 善太 (三菱 UFJ 証券ホールディングス (株))
 小机 わかえ (神奈川工科大学)
 坂上 貴之 (京都大学)
 櫻田 英樹† (日本電信電話 (株))
 佐々木 多希子 (明治大学)
 代田 健二 (愛知県立大学)
 杉山 文子 (京都大学)
 鈴木 大慈 (東京大学)
 須田 礼仁 (東京大学)
 関根 順 (大阪大学)
 曾我部 知広 (名古屋大学)
 高木 剛 (東京大学)
 高田 章 (ロンドン大学)
 高橋 大輔 (早稲田大学)
 田中 健一郎 (東京大学)
 張 紹良 (名古屋大学)
 土谷 隆 (政策研究大学院大学)
 時弘 哲治† (東京大学)
 直野 健† ((株) 日立製作所)
 中口 悦史† (東京医科歯科大学)
 中村 振一郎 ((国研) 理化学研究所)
 奈良 高明 (東京大学)
 西村 直志 (京都大学)
 畑上 到 (東京都市大学)
 福井 義成 (文部科学省)
 藤田 景子 (富山大学)
 堀之内 成明 ((株) 豊田中央研究所)
 松尾 宇泰† (東京大学)
 丸野 健一† (早稲田大学)
 村松 正和 (電気通信大学)
 森口 聡子 (首都大学東京)
 谷口 隆晴 (神戸大学)
 山田 道夫 (京都大学)
 山本 野人 (電気通信大学)
 横張 孝志† ((株) 日立製作所)
 吉村 和之 (鳥取大学)

†† 平成 31 年度役員 († 非改選役員 10 名, † 改選役員候補 12 名)

学会誌編集委員会 平成 30(2018)年度 活動報告

編集委員長 石村 直之

1. 概要

学会誌「応用数理」は年 4 冊刊行， 会員には無料配布されている。

学術的記事から気軽に読めるコラムまで幅広い内容を収録しており， 会員のみならず広く応用数理に興味を持つ読者に対して， 高水準の情報を提供している。

刊行後 4 ヶ月以上経過すると， 応用数理の本文が J-Stage にてオープンアクセスとなっている。

2. 発刊実績

平成 30(2018)年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の発刊実績は，

第 28 巻 2 号（6 月）， 3 号（9 月）， 4 号（12 月）

第 29 巻 1 号（3 月）

の 4 号である。総ページ数は 192 ページであった。

3. その他

定期的に編集会議が行われており， 平成 30 年度は通算第 230 回から第 237 回まで 8 回開催された。開催場所は， 東京大学本郷キャンパス（6 回）， 名古屋大学東山キャンパス（年会開催時）， 筑波大学筑波キャンパス（研究部会開催時）であった。

論文誌編集委員会 平成 30(2018)年度 活動報告

編集委員長 山本有作 (担当理事 松尾宇泰)

1. 概要

日本応用数理学会論文誌（以下、論文誌）は、原著論文（理論、応用、実用、ノート）およびサーベイ論文を要する和文の論文誌である。応用数理全般にわたる各分野からの投稿を奨励し、厳正な査読プロセスを経た論文が刊行される。1991 年 3 月に第 1 巻 1 号を発刊以来、毎年 1 巻 4 号を発刊しており、2019 年 3 月で第 29 巻 1 号となる。第 25 巻までは冊子体で発行され、第 26 巻からは J-Stage 上の電子ジャーナルとなった。また第 25 巻までのバックナンバーもすべて J-Stage 上に移行が完了している。

2. 発刊実績

平成 30(2018)年度に第 28 巻 2,3,4 号および 29 巻 1 号を発刊した。各部門の論文数の内訳は以下のとおりである。

原著論文（理論 4 編、応用 3 編、ノート 4 編）、サーベイ論文 1 編（うち特集論文 8 編）

掲載論文数の安定を図るため 2012 年度より研究部会の特集を復活し、今後も継続的に特集を組むことを予定している。

3. その他

平成 30 年度論文賞は、理論・実用・サーベイ部門から 1 編ずつ計 3 編が選ばれた。

残念ながら（特集以外の一般の）投稿が伸び悩む傾向は続いており、引き続き研究部会への依頼に基づく特集号の編成を検討する。しかしながら、今日における日本語論文誌の位置づけ自体を含めて、根本的な戦略の練り直しが必要であると思われる。

論文誌編集委員会は、編集システムおよび掲載システムの全電子化に伴い、対面委員会を廃止し、必要に応じて電子的に委員会を開く格好をとっている。これにより、関東近郊に限られず全国広いエリアから編集委員を柔軟に採用できるメリットが得られ、その帰結として編集委員会全体として従前よりも適切に広い応用数学分野をカバーできている。他方で、論文誌の方向性など根本的なことについて議論する場は（電子的なものを除いて）なくなっているため、今後、年会時の対面委員会開催などを検討していく可能性がある。

JSIAM Letters 編集委員会 平成 30 年度 活動報告

編集委員長 降旗 大介 (大阪大学)

1. 概要

JSIAM Letters は 2009 年に創刊された日本応用数理学会の英文電子ジャーナルである。科学技術振興機構 (JST) が運営する科学技術情報発信・流通総合システム J-STAGE 上 (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsiaml>) に公開されている。編集委員会は、編集委員長 (1 名)、副編集委員長 (2 名)、幹事編集委員 (2 名)、英文担当 (2 名) および研究部会から推薦された 44 名の編集委員で構成されている。英文 TeX 原稿で A4 版 2 段組み 4 ページ以内を原則とする。年会、研究部会連合発表会および研究部会主催・共催の研究集会で講演されたことを投稿の条件とする。著者の少なくとも 1 名が日本応用数理学会の会員であれば掲載料 (投稿料) は無料、そうでない場合は 20,000 円を求める。1 ヶ月以内に査読、6 週間以内に採否を通知することを原則としている。平成 27 年度から論文賞 (JSIAM Letters 部門) が新設された。賞設立後の過渡期である初回の平成 27 年度は第 1 巻から第 3 巻を、第 2 回目の平成 28 年度は第 4 巻から第 6 巻を、第 3 回目の平成 29 年度は第 6 巻から 8 巻までを、第 4 回目の平成 30 年度は第 7 巻から 9 巻までを対象とし、それぞれ 3 編、3 編、1 編および 2 編の論文を選出した。

2. 発刊実績

3 月の研究部会連絡会と 9 月の年会において開催される編集委員会に合わせて投稿数と査読結果を集計している。2019 年 2 月までの集計結果は次の表のとおりである。

期間	投稿数	採録数	不採録数	査読中	査読日数
2018.3 - 2018.8	10	6	2	0	48.1
2018.9 - 2019.2	16	10	2	4	16.9

なお、近年 5 年間の掲載年別の Volume における掲載論文数は次のとおりである。

Vol.6 23 編 92 ページ
Vol.7 20 編 80 ページ
Vol.8 21 編 84 ページ
Vol.9 21 編 84 ページ
Vol.10 20 編 80 ページ

以上.

国際活動委員会 平成 30 年度 活動報告

委員長 國府寛司

1. 概要

国際活動委員会は、日本応用数理学会の国際的な活動に関する様々な事業を行うための企画立案や提案、実施に向けた準備とその実績の評価や改善のための検討などを行い、当学会の国際的な活動を促進することを目的とする。

2. 平成 30 年度の主な取組とその成果

(A) CSIAM, KSIAM, TWSIAM との連携

平成 30 年 5 月 24・25 日に韓国・大田の KAIST で開催された KSIAM (韓国応用数理学会) の Spring Conference に日本応用数理学会から高島副会長ほか 4 名 (敬称略: 吉田真紀, 西浦廉政, 野津裕史, 國府) が参加・講演した。また、この場で CJK-SIAM 連携を協議するミーティングが開催され、ICIAM2019 の mini-symposium を 3 学会合同で企画提案することなどが議論された。

また、平成 30 年 5 月 25・26 日に台湾・台北の国立台湾科技大学で開催された TWSIAM (台湾応用数理学会) の年会に日本応用数理学会から佐古会長ほか 3 名 (敬称略: 石村直之, 岡本久, 山中侑也) が参加・講演した。また、今後の TWSIAM と JSIAM の連携についても協議された。

(B) ICIAM2023 東京開催準備

ICIAM 2023 組織委員会 (大石進一大会委員長, 岡本久副委員長) を中心に開催準備が行われている。

3. ICIAM Board Meeting 2018 の報告

平成 30 年 5 月 12 日に米国のフィラデルフィアで開催された ICIAM Board Meeting の議事から重要事項を 3 件報告する。

(A) ICIAM2023 SPC Chair の決定

JSIAM から西浦廉政氏を Scientific Program Committee の Chair として提案し、承認された。

(B) ICIAM Prizes のための Canvassing Committee (推薦委員会) 設置と受賞規程の修正

5 つの ICIAM Prize の中には十分な数の適切な候補者がいないことがあったため、Canvassing Committee を設置し、5 つの賞に対して良い候補者を推薦できるようにすることが提案・承認された。Canvassing Committee は Past-president が chair となる。

(C) ICIAM への新規加盟について

Royal Dutch Mathematical Society (王立オランダ数学会), Vietnam Mathematical Society (ベトナム数学会), Southern Africa Mathematical Sciences Association (南アフリカ数理科学協会) の加盟が承認された。それぞれ large associate, small associate, small associate になる。

(D) ICIAM Dues (加盟費) の値上げ

ICIAM Dues の値上げが承認され、JSIAM を含む large full society は 760 \$ から 780 \$ となった。

表彰委員会 平成 30 年度 活動報告

表彰委員長 土谷 隆

1. 概要

日本応用数理学会には以下の内部表彰があります。

- (1) 日本応用数理学会論文賞（日本応用数理学会論文誌、JJIAM、および JSIAM Letters）
- (2) ベストオーサー賞（学会誌「応用数理」）
- (3) (年会)若手優秀講演賞（当該年 4 月 1 日現在で 35 歳未満の講演者が対象）
- (4) (年会)優秀ポスター賞（当該年 4 月 1 日現在で 35 歳未満の講演者が対象）
- (5) 研究部会連合発表会優秀講演賞
- (6) 日本応用数理学会業績賞

本年度、表彰委員会は、規定にしたがって、年会ポスター賞を除く各賞の選考委員を理事会に提案し、選考委員会による選考結果を理事会に上程いたしました。上程した候補はすべて理事会で認められ、授賞の運びとなりました。（年会優秀ポスター賞については年会実行委員会により決定されています。）これらに加え、例年通り、理事会を通じ、外部賞への会員の推薦も行いました。

2. 表彰実績

(1) 日本応用数理学会論文賞

選考委員会の推薦に基づき 2015 年 3 月（第 25 巻第 1 号）から 2017 年 12 月（第 27 巻 4 号）の『日本応用数理学会論文誌』および JJIAM に発表された論文の中から計 6 編を論文賞候補として理事会に上程しました。さらに、JSIAM Letters の 2015 年（第 7 巻）から 2017 年（第 9 巻）に発表された論文の中から 1 編を論文賞候補に選定しました。

① 理論部門

ソムチャイヌアンプラサート, 山岸弘幸, 鈴木貴: 脳磁図解析のためのノイズを含む多チャンネルデータからのノイズ共分散行列の直接推定法. (日本応用数学会論文誌 2016, Vol.26, No.3, pp.353-380)

② 実用部門

田口 東, 高松 瑞代: 通勤時間帯の駅構内における購買行動の数理モデル. (日本応用数理学会論文誌 2017, Vol.27, No.2, pp.147-161)

③ サーベイ部門

松川 剛久, 三谷 純: 平坦折り紙の数理. (日本応用数理学会論文誌 2017, Vol.27, No.4, pp.333-353)

④ JJIAM 部門

Yusuke Morimoto: Implicit American Monte Carlo methods for nonlinear functional of future portfolio value. (Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics 2017, Vol.34, pp.635—674)

⑤ JSIAM Letters 部門

Michiko Okudo, Hideyuki Suzuki: Hamiltonian Monte Carlo with explicit, reversible, and

volume-preserving adaptive step size control. (JSIAM Letters Vol.9 (2017) pp.33-36)

Suguru Yamanaka: Quantitative credit risk monitoring using purchase order information
(JSIAM Letters Vol.9 (2017) pp.49-52)

(2) 日本応用数理学会ベストオーサー賞

選考委員会の推薦に基づき 2015 年 3 月 (第 25 巻第 1 号) から 2017 年 12 月 (第 27 巻 4 号) の学会誌『応用数理』に発表された論文、インダストリアルマテリアルズの中からベストオーサー賞候補 2 編を理事会に上程しました。

① 論文部門

山中卓, 中川秀敏, 杉原正顯: Hawkes 過程による信用リスク伝播のモデリングとその応用.
(応用数理 2017, Vol.27, No.1, pp.5-12)

② インダストリアルマテリアルズ部門

尊田嘉之: カラー反射画像を利用した鏡面形状計測. (応用数理 2017, Vol.27, No.1, pp.31-35)

(3) (年会)若手優秀講演賞

選考委員会の推薦に基づき以下の講演を授賞候補として理事会に上程しました。

津田 宏史: 統計量による Peak-to-Average Power Ratio の上界

今泉 允聡: 関数推定の理論に基づく深層学習の原理解析

廣田 悠輔: 実対称疎行列に対する効率的三重対角化アルゴリズム

横井 優 : 展開型マッチングゲームにおける部分ゲーム完全均衡

(4) (年会)優秀ポスター賞

選考、表彰とも年会実行委員会が担当しました。結果は下記の通りです。

福田 亜希子, 渡邊 扇之介: グレブナー基底を用いた黄金比に収束するファジーセルオートマトンの列挙 (最優秀ポスター賞)

水野 佳奈, 岩本 真裕子: コウイカにおける動的パターン形成メカニズムの理解に向けて

松田 萌望, 保國 恵一, 今倉 暁, 櫻井 鉄也: スペクトラル特徴量スケーリングの多クラス分類問題への拡張

榊原 航也, 矢崎 成俊: 様々な Hele-Shaw 型問題の基本解近似解法による統一的数値解法

深谷 猛, 中務 佑治, Kannan Ramaseshan, 山本 有作, 柳澤 優香: シフト付き CholeskyQR 法を用いた一般内積空間における QR 分解の計算

(5) 研究部会連合発表会優秀講演賞

以下の講演を授賞候補として選定しました。

早水桃子: Tree-based network の構造定理と系統樹推定に関する諸問題への応用

中務佑治: 対称行列の近似固有ベクトルと一般行列特異ベクトルのシャープな誤差評価

町田学: 解析解に基づく輻射輸送方程式の数値計算

(6) 日本応用数理学会業績賞

一件応募がありました。授賞には至りませんでした。

3. 外部推薦

平成 30 年度は、1 件 (井上學術賞) の外部推薦を行いました。

ネットワーク委員長

山中 脩也

ネットワーク委員会 平成 30 (2018) 年度 活動報告

1. 概要

ネットワーク委員会は、Web やメールなどの当学会におけるネットワーク関連の実務を担当ないしは支援することにより、当学会の活動をより円滑にすることを目的とする。

2. 主たる業務

ネットワーク委員会の主たる業務は以下のものである。

(a) 当学会 Web の維持, 更新.

Web における主な内容は以下の通り.

- i. 定款等の各種規程, 理事等運営情報の準静的情報の提供.
 - ii. 学会からの通知, 各種研究集会, 人事情報等の動的情報提供.
 - iii. 上記動的情報の投稿受付.
 - iv. 上記投稿されたもののうち, 共催・協賛等判断の不要な情報についての掲載の可否の判断.
 - v. 会員の新規入会受付. この情報は入会担当部署へそのまま渡される.
 - vi. 論文誌の Web での掲載 (CiNii から J-STAGE への移行期間のみ).
 - vii. 会員向け情報発信のためのメーリングリスト (下記) 情報更新受付. この情報に基づき, メーリングリストを適宜更新.
 - viii. JSIAM Online Magazine (JOM) の投稿・公開システムの管理.
 - ix. JSIAM 会合システムの管理. 年会や研究部会連合発表会の Web ページのサポート.
- (b) メーリングリストを用いた, 学会員向け情報の発信 (週 1 回の頻度) .
- (c) 理事会等, 学会運営用各種メーリングリストの管理. 現在, 約 60 のメーリングリストを管理中.
- (d) Web, メール用サーバの維持管理. 令和元 (2019) 年 6 月現在, Web サーバは Amazon Web Service (AWS) 及び大阪大学に設置してあるサーバを利用している. メールサーバは, G Suite (by Google Inc.) を利用している.
- (e) ネットワークドメイン jsiam.org の維持管理. DNS サーバは Dotstar を利用している.
- (f) その他, ネットワークに関する実務: 緊急時会員向けメールの送信等.
- (g) ICIAM の Web サーバの管理.

3. 平成 30 年度実績

上記の主たる業務を恒常的に遂行している。平成 31 (2019) 年 4 月に大規模な通信障害が発生し、Web の閲覧・更新ができない状況が発生したが、サーバの移設とセキュリティ強化を実施し、復旧した。また、学会の主要サイトにて常時 SSL 化を設定した。なお、平成 30 (2018) 年度中は、緊急時会員向けメールの送信が、2 回 (平成 30 (2018) 年 9 月と平成 31 (2019) 年 2 月) あった。

4. 平成 30 (2018) 年度ネットワーク委員会構成メンバー

委員長 山中脩也 (明星大学)

委員 降旗大介 (大阪大学)

松尾宇泰 (東京大学)

荻田武史 (東京女子大学)

関根晃太 (東洋大学)

5. 今後の課題について

・ ネットワーク委員における今後の課題として以下のものがある。

(a) Web サーバの統合による Web 利用時の便宜向上。

(b) 会員情報の Web による更新。

(c) 学会費支払い等、煩雑な手続きの支援。

以上のうち、(b) (c)については、会員システム及び会合システム (令和元 (2019) 年 6 月現在、構築中) によって実現可能である。

以上

出版委員会 平成 30(2018)年度 活動報告

出版担当 片岡一朗

1. 概要

・シリーズ「応用数理」発刊の趣旨

応用数理の重要性を意識しながら、さまざまな分野の応用数理のテーマを、できるだけわかりやすく、その分野の第一人者によって紹介しようと試みている。

本シリーズが応用数理を学ぼうとする学生、実際に数理的取り扱いに携わっている技術者・研究者にとって、役に立つものとなることを期待するとともに、応用数理の分野の研究の発展に寄与することを望むところである。

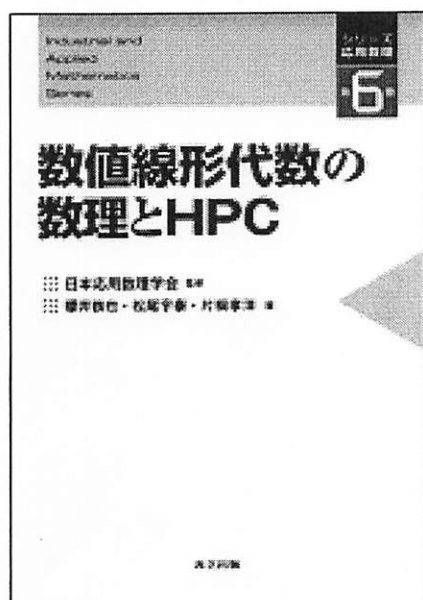
【URL】 <http://www.kyoritsu-pub.co.jp/series/24/>

2. 発刊実績

平成 30(2018)年度は、平成 30 年 8 月 30 日に第 6 巻「数値線形代数の数理と HPC」(日本応用数学会 監修、櫻井鉄也・松尾宇泰、片桐孝洋 編)を刊行済である。

【URL】 <http://www.kyoritsu-pub.co.jp/bookdetail/9784320019553>

・表紙カバー (見本)



3. その他

無し

- ・ご参考：シリーズ「応用数理」の発刊状況について
 - 第1巻：数理的技法による情報セキュリティ (2010 年 7 月)
 - 第2巻：公開鍵暗号の数理 (2011 年 3 月)
 - 第3巻：折紙の数理とその応用 (2012 年 9 月)
 - 第4巻：有限要素法で学ぶ現象と数理—FreeFem++数理思考プログラミング—
(2014 年 2 月)
 - 第5巻：応用のためのウェーブレット(2016 年 1 月)
 - 第6巻：数値線形代数の数理と HPC (2018 年 8 月)

以上

規定類の整備・改正の記録

総務・事務局担当理事 中口悦史

2018（平成 30）年度理事会において以下の規程類の整備・改正等を行いました。

- ・会費規程 平成 30 年 6 月 29 日改正（総会）

会費細則 平成 30 年 9 月 21 日改正

定款第 5 条第 1 項第 3 号に言及のある個人賛助会員の会費と特典を定めた。

また毎年度の会費の対象期間と納入期限を追記した。

- ・資産管理運用規程 平成 30 年 11 月 30 日改正

国際交流事業積立金規則 平成 30 年 11 月 30 日改正

ICIAM 稲盛財団基金積立金規則 平成 30 年 11 月 30 日制定

稲盛財団より国際的に活躍する女性研究者支援のためとして寄附を受け、ICIAM Olga Taussky-Todd Lecture への支援として、ICIAM へ 4 年ごとに寄附金を送金することとなった。これを適切に管理運用するために、資産の種別として「基本財産」のほかに新たに「指定積立金」を設け、上記寄附金を「指定積立金」として管理運用することとした。合わせて、国際交流事業積立金も「指定積立金」に移し替え、一般会計から切り離して管理運用することとした。

以上

平成31年度代表会員 121名（定員122名）

合原	一幸	(東京大学)
秋山	浩一郎	((株)東芝)
畔上	秀幸	(名古屋大学)
石井	恵三	((株)くいんと)
石田	祥子	(明治大学)
石村	直之	(中央大学)
石渡	恵美子	(東京理科大学)
石渡	哲哉	(芝浦工業大学)
石渡	通徳	(大阪大学)
磯	祐介	(京都大学)
井手	貴範	(アイシン・エイ・ダブリュ(株))
伊藤	聡	((国研)物質・材料研究機構)
伊藤	聡	(統計数理研究所)
伊藤	弘道	(東京理科大学)
井上	啓	(山口東京理科大学)
井ノ口	順一	(筑波大学)
今井	桂子	(中央大学)
今井	隆太	(みずほ情報総研(株))
今倉	暁	(筑波大学)
今村	俊幸	((国研)理化学研究所)
岩崎	雅史	(京都府立大学)
岩田	覚	(東京大学)
岩宮	敏幸	((国研)宇宙航空研究開発機構)
上山	大信	(武蔵野大学)
内山	成憲	(首都大学東京)
梅田	裕平	((株)富士通研究所)
江澤	良孝	(東洋大学)
大石	進一	(早稲田大学)
大塚	厚二	(広島国際学院大学)
岡澤	健介	(日本製鉄(株))
緒方	隆盛	(日本電気(株))
岡本	久	(学習院大学)
小川	知之	(明治大学)
荻田	武史	(東京女子大学)
奥田	洋司	(東京大学)
奥田	昌宏	(キャノン(株))
奥富	秀俊	(東芝情報システム(株))
尾崎	克久	(芝浦工業大学)
梶原	健司	(九州大学)
梶原	毅	(岡山大学)
片岡	一朗	((株)日立製作所)
片桐	孝洋	(名古屋大学)
片峯	英次	(岐阜工業高等専門学校)
金児	純司	((株)富士通研究所)
神山	雅子	((公財)鉄道総合技術研究所)
川原	仁志	(伊藤忠テクノソリューションズ(株))
儀我	美一	(東京大学)
菊池	昇	((株)豊田中央研究所)
岸本	一男	(筑波大学名誉教授)
桑原	善太	(三菱UFJ証券ホールディングス(株))
國府	寛司	(京都大学)
小机	わかえ	(神奈川工科大学)
齊藤	宣一	(東京大学)
坂上	貴之	(京都大学)
櫻井	鉄也	(筑波大学)
櫻田	英樹	(日本電信電話(株))
佐古	和恵	(日本電気(株))
佐々木	多希子	(明治大学)
篠原	靖志	((一財)電力中央研究所)
代田	健二	(愛知県立大学)

杉原	厚吉	(明治大学)
杉山	文子	(京都大学)
杉山	将	(理化学研究所／東京大学)
鈴木	大慈	(東京大学)
鈴木	貴	(大阪大学)
須田	礼仁	(東京大学)
関川	浩	(東京理科大学)
関根	順	(大阪大学)
善甫	康成	(法政大学)
曾我部	知広	(名古屋大学)
尊田	嘉之	(AGC (株))
高木	剛	(東京大学)
高島	克幸	(三菱電機(株))
高田	章	(ロンドン大学)
高橋	桂子	((国研)海洋研究開発機構)
高橋	大輔	(早稲田大学)
高橋	俊彦	((株) カジマアイシーティ)
田中	健一郎	(東京大学)
田辺	隆人	((株)NTTデータ数理システム)
張 紹	良	(名古屋大学)
塚田	恭章	(関東学院大学)
土谷	隆	(政策研究大学院大学)
土屋	卓也	(愛媛大学)
時弘	哲治	(東京大学)
友枝	明保	(武蔵野大学)
直野	健	((株) 日立製作所)
中尾	充宏	(早稲田大学/九州大学名誉教授)
中口	悦史	(東京医科歯科大学)
中島	研吾	(東京大学)
中村	振一郎	((国研)理化学研究所)
中村	佳正	(京都大学)
奈良	高明	(東京大学)
西浦	廉政	(東北大学)
西村	直志	(京都大学)
萩田	真理子	(お茶の水女子大学)
畑上	到	(東京都市大学)
速水	謙	(国立情報学研究所)
福井	義成	(文部科学省)
福田	亜希子	(芝浦工業大学)
藤田	景子	(富山大学)
降旗	大介	(大阪大学)
堀之内	成明	((株)豊田中央研究所)
松尾	和人	(神奈川大学)
松尾	宇泰	(東京大学)
松本	純一	((国研)産業技術総合研究所)
丸野	健一	(早稲田大学)
村重	淳	(茨城大学)
村松	正和	(電気通信大学)
室田	一雄	(首都大学東京)
森口	聡子	(首都大学東京)
森山	園子	(日本大学)
谷口	隆晴	(神戸大学)
柳田	英二	(東京工業大学)
山田	道夫	(京都大学)
山中	脩也	(明星大学)
山本	野人	(電気通信大学)
由良	文孝	(公立はこだて未来大学)
横張	孝志	((株) 日立製作所)
吉田	真紀	((国研)情報通信研究機構)
吉村	和之	(鳥取大学)
渡邊	芳英	(同志社大学)